

# 北海道観光入込客数調査報告書

令和5年度（2023年度）

令和6年（2024年）9月

北海道経済部観光局観光振興課

# 北海道観光入込客数調査の内容と留意事項

## 1 北海道観光入込客数調査について

本調査は、観光庁が定めた「観光入込客統計に関する共通基準」に準じて平成22年度に道が改正した「北海道観光入込客数調査要領」に基づき、観光入込客数などを推計したものです。

## 2 調査内容

### (1) 観光入込客数（実人数）

市町村が行う観光地点等入込客数調査、道が行う観光地点パラメータ調査及び観光庁が提供する宿泊観光入込客数などのデータなどにより推計した北海道における観光入込客の実人数

実人数：1人の観光客が1回の旅行で、5市町村を訪問している場合でも、1人と数えます。

訪日外国人来道者数（実人数）については、日本政府観光局（JNTO）の訪日外客数や訪日外客訪問地調査などにより推計した北海道を訪れた外国人の実人数

### (2) 観光入込客数（延べ人数）

各市町村の観光入込客数を集計した観光入込客数の延べ人数

延べ人数：市町村の実人数の単純合計

（1人の観光客が1回の旅行で、5市町村を訪問している場合は、5人と数えます。）

### (3) 観光消費額単価

全道16カ所の観光地点における聞き取り調査をもとに、道内客、道外客、外国人について、「観光」、「ビジネス兼観光」別に算出した観光消費額単価

## 3 利用上の留意事項

各数字は、四捨五入のため合計が合致しない場合があります。

# I 観光入込客数（実人数）

## 1. 概況

令和5年度（2023年度）の観光入込客数は全体で4,777万人（前年比+12.8%、R元年度比▲9.5%）となりました。新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことから、前年度と比較すると10%以上伸び、コロナ禍前である令和元年度の観光入込客数に迫る数値となっております。

## 2. 道内容・道外客

道内容は4,038万人（前年度比275万人増、+7.3%、R元年度比403万人減、▲9.1%）、道外客は505万人（前年度比101万人増、+25.0%、R元年度比87万人減、▲14.7%）となりました。

## 3. 日帰り客・宿泊客別

日帰り客は3,226万人（前年度比294万人増、+10.0%、R元年度比300万人減、▲8.5%）、宿泊客は1,551万人（前年度比247万人増、+18.9%、R元年度比200万人減、▲11.4%）となりました。

## 4. 四半期別

四半期別にみると、第1四半期が1,391万人（前年度比123万人増、+9.7%、R元年度比189万人減、▲12.0%）、第2四半期が1,807万人（前年度比383万人増、+26.9%、R元年度比268万人減、▲12.9%）、第3四半期が879万人（前年度比121万人増、+16.0%、R元年度比9万人増、+1.0%）、第4四半期が698万人（前年度97万人減、▲11.2%、R元年度比55万人減、▲7.3%）となりました。

<令和5年度(2023年度)観光入込客数(実人数)>

区分		日帰り	宿泊	計	構成比	
第1四半期 (4~6月)	道内客	1,002万人	216万人	1,218万人	87.6%	
		前年度比	+2.0%	+0.5%		+1.8%
		R元年度比	▲10.2%	▲11.5%		▲10.4%
	道外客	2万人	130万人	132万人	9.5%	
		前年度比	+100.0%	+85.7%		+85.9%
		R元年度比	±0.0%	▲15.0%		▲14.8%
	外国人	—	41万人	41万人	2.9%	
		前年度比	—	—		—
		R元年度比	—	▲36.9%		▲36.9%
	合計	1,004万人	387万人	1,391万人	100.0%	
		前年度比	+2.1%	+35.8%		+9.7%
		R元年度比	▲10.2%	▲16.2%		▲12.0%
第2四半期 (7~9月)	道内客	1,241万人	302万人	1,543万人	85.4%	
		前年度比	+17.6%	+30.2%		+19.9%
		R元年度比	▲18.5%	+11.0%		▲14.0%
	道外客	4万人	205万人	209万人	11.6%	
		前年度比	±0.0%	+56.5%		+54.8%
		R元年度比	▲55.6%	+1.0%		▲1.4%
	外国人	—	55万人	55万人	3.0%	
		前年度比	—	+2,650.0%		+2,650.0%
		R元年度比	—	▲19.1%		▲19.1%
	合計	1,245万人	562万人	1,807万人	100.0%	
		前年度比	+17.6%	+54.0%		+26.9%
		R元年度比	▲18.7%	+3.5%		▲12.9%
第3四半期 (10~12月)	道内客	573万人	155万人	728万人	82.8%	
		前年度比	+33.9%	▲22.9%		+15.7%
		R元年度比	+30.5%	▲33.2%		+8.5%
	道外客	3万人	97万人	100万人	11.4%	
		前年度比	▲40.0%	▲7.6%		▲9.1%
		R元年度比	▲50.0%	▲27.6%		▲28.6%
	外国人	—	51万人	51万人	5.8%	
		前年度比	—	+172.7%		+172.7%
		R元年度比	—	▲13.8%		▲13.8%
	合計	576万人	303万人	879万人	100.0%	
		前年度比	+33.0%	▲6.8%		+16.0%
		R元年度比	+29.4%	▲28.7%		+1.0%
第4四半期 (1~3月)	道内客	399万人	150万人	549万人	78.7%	
		前年度比	▲12.3%	▲23.1%		▲15.5%
		R元年度比	▲7.0%	▲19.4%		▲10.7%
	道外客	2万人	62万人	64万人	9.2%	
		前年度比	±0.0%	▲27.9%		▲27.3%
		R元年度比	±0.0%	▲25.3%		▲24.7%
	外国人	—	85万人	85万人	12.2%	
		前年度比	—	+77.1%		+77.1%
		R元年度比	—	+60.4%		+60.4%
	合計	401万人	297万人	698万人	100.0%	
		前年度比	▲12.3%	▲9.7%		▲11.2%
		R元年度比	▲7.0%	▲7.8%		▲7.3%
年度計 (4~3月)	道内客	3,215万人	823万人	4,038万人	84.5%	
		前年度比	+10.1%	▲2.4%		+7.3%
		R元年度比	▲8.3%	▲11.9%		▲9.1%
	道外客	11万人	494万人	505万人	10.6%	
		前年度比	▲8.3%	+26.0%		+25.0%
		R元年度比	▲42.1%	▲13.8%		▲14.7%
	外国人	—	234万人	234万人	4.9%	
		前年度比	—	+238.3%		+238.3%
		R元年度比	—	▲4.1%		▲4.1%
	合計	3,226万人	1,551万人	4,777万人	100.0%	
		前年度比	+10.0%	+18.9%		+12.8%
		R元年度比	▲8.5%	▲11.4%		▲9.5%

※数値は端数処理の関係上、合計等が合致しない場合があります。

## 5. 外国人来道者数

### (1) 概況

訪日外国人来道者については、新型コロナウイルス感染症により行われてきた水際対策措置が終了したことや円安の影響を受けたことによる訪日旅行の需要が高まっていることにより、令和5年度は約234万人になりました。

### (2) 国・地域別

本道観光の主要市場であるアジア地域からの来道者は198万100人となり、全体の85%を占めております。

国・地域別で見ると、韓国が65万9,200人と最も多く、次いで、台湾が53万6,700人、中国が26万1,700人、香港が19万2,000人、タイが13万6,000人、アメリカが8万5,900人となっています。

〈令和5年度(2023年度)外国人来道者数〉

国・地域		R5年度通年				(参考) R元年度通年	
		来道者数	構成比	R4年同期比	R元年同期比	来道者数	構成比
アジア	韓国	659,200人	28.2%	+201.1%	+50.9%	436,900人	17.9%
	台湾	536,700人	22.9%	+299.3%	+9.8%	488,900人	20.0%
	中国	261,700人	11.2%	+1,095.0%	▲55.9%	594,000人	24.3%
	香港	192,000人	8.2%	+183.2%	+8.0%	177,800人	7.3%
	タイ	136,000人	5.8%	+120.4%	▲35.4%	210,600人	8.6%
	マレーシア	81,200人	3.5%	+192.1%	▲24.0%	106,900人	4.4%
	シンガポール	70,100人	3.0%	+192.1%	▲2.1%	71,600人	2.9%
	フィリピン	22,200人	0.9%	+263.9%	▲22.6%	28,700人	1.2%
	インドネシア	21,000人	0.9%	+208.8%	▲0.9%	21,200人	0.9%
	アメリカ	85,900人	3.7%	+134.7%	▲17.5%	104,100人	4.3%
	オーストラリア	77,400人	3.3%	+150.5%	+41.8%	54,600人	2.2%
	カナダ	20,700人	0.9%	+179.7%	+11.3%	18,600人	0.8%
	イギリス	16,000人	0.7%	+116.2%	▲5.3%	16,900人	0.7%
	その他	161,500人	6.9%	+298.8%	+45.2%	111,200人	4.6%
	合計	2,341,600人	100.0%	+238.3%	▲4.1%	2,442,000人	100.0%

## Ⅱ 観光入込客数（延べ人数）

### 1 総数

市町村における観光入込客数を合計した総数(延べ人数)は、1億4,619万人で、前年度に比べて19.3%増加し、コロナ前のR元年度に比べると1.6%増加となりました。

また、宿泊客延べ数の合計は、3,697万人泊で、前年度に比べて15.5%増加し、R元年度比につきましても2.1%増加となりました。

### 2 圏域別

圏域別の観光入込客数(延べ人数)及び宿泊客延べ数を見ると、令和5年度は全ての圏域が前年度に比べ増加しております。令和5年5月に新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことで人流の移動が活発化され、それぞれの圏域でイベントが開催されました。

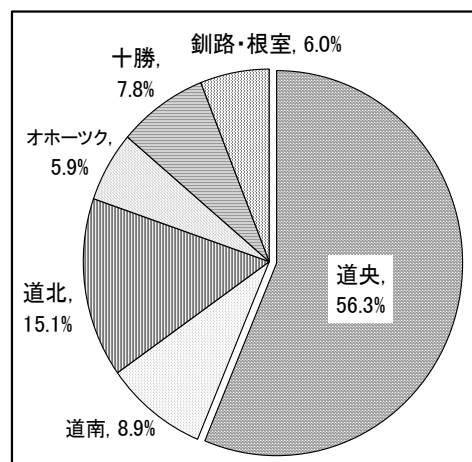
なお、各圏域の観光入込客数の特徴は次のとおりです。

道 央 圏	さっぽろ雪まつり（札幌市）の来場者数が大幅に増加するなど、各種イベントが好調であったことや北海道ボールパーク F ビレッジの開業（北広島市）により、観光客の入込が好調であったことから、圏域では前年度比24.3%増となりました。
道 南 圏	コロナによる制限が撤廃されたことで各地域でイベントが実施されたとともにクルーズ船の回復やインバウンド需要の増加を受け、台湾との定期直行便が再開したことなどにより、圏域では前年度比14.1%増となりました。
道 北 圏	前年度よりも初雪の時期が早く、天候に恵まれたため、ウィンタースポーツ目的で訪れる観光客が増加しました。また、団体ツアーが多く催行されたことも増加要因としてあげられます。圏域別では前年度比15.2%増となりました。
オホーツク圏	令和5年度は流氷が例年に比べ滞在期間が長く、多くの観光客が訪れるきっかけとなり、圏域では前年度比6.4%増となりました。
十 勝 圏	十勝川温泉（音更町）への入込客数が増加しており、圏域としては平成29年度の数値を上回る過去最高値を更新し、圏域では前年比11.2%増となりました。
釧路・根室圏	クルーズ船の寄港実績が回復してきたことや各種イベントが好調であったことなどにより、圏域では前年度比16.4%増となりました。

〈圏域別観光入込客数(延べ人数)〉

圏域	観光入込客数	前年度比	対前年増減数	R元年度比	対R元年度増減数	構成比
道央	8,232万人	+24.3%	+1,609万人	+4.3%	+338万人	56.3%
道南	1,296万人	+14.1%	+160万人	▲1.9%	▲26万人	8.9%
道北	2,203万人	+15.2%	+290万人	▲2.5%	▲57万人	15.1%
オホーツク	859万人	+6.4%	+51万人	▲1.8%	▲16万人	5.9%
十勝	1,145万人	+11.2%	+116万人	+11.5%	+118万人	7.8%
釧路・根室	873万人	+16.4%	+123万人	▲13.8%	▲139万人	6.0%
合計	14,607万人	+19.2%	+2,349万人	+1.5%	+218万人	100.0%

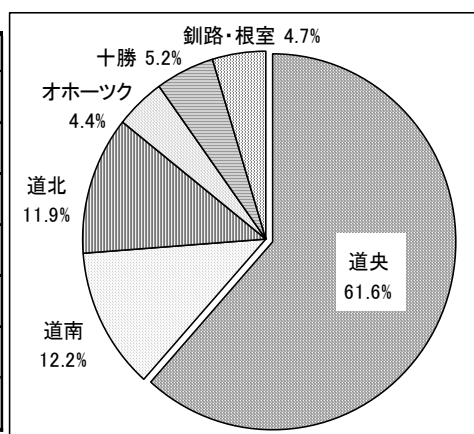
※各数値は、千人単位で四捨五入しているため合計が合致しない場合があります。



〈圏域別宿泊客(延べ人数)〉

圏域	宿泊客延数	前年度比	対前年増減数	R元年度比	対R元年度増減数	構成比
道央	2,278万人泊	+17.3%	+335万人泊	+5.6%	+121万人泊	61.6%
道南	451万人泊	+12.6%	+50万人泊	+2.4%	+11万人泊	12.2%
道北	440万人泊	+23.8%	+85万人泊	+1.3%	+6万人泊	11.9%
オホーツク	162万人泊	+5.9%	+9万人泊	▲7.9%	▲14万人泊	4.4%
十勝	191万人泊	+8.0%	+14万人泊	▲8.8%	▲19万人泊	5.2%
釧路・根室	175万人泊	+2.2%	+4万人泊	▲14.0%	▲28万人泊	4.7%
全道	3,697万人泊	+15.5%	+497万人泊	+2.1%	+77万人泊	100.0%

※各数値は、千人単位で四捨五入しているため合計が合致しない場合があります。



### 3 市町村別

観光入込客数を市町村別でみると、札幌市が1,454万人（前年度比+10.9%、R元年度比▲4.7%）で最も多く、次いで、小樽市761万人（前年度比+87.3%、R元年度比+8.9%）、函館市529万人（前年度比+16.2%、R元年度比▲1.6%）、以下、喜茂別町、旭川市、北広島市の順となっています。

一方、宿泊客延べ数でみると、札幌市が1,528万人泊（前年度比+17.7%、R元年度比+9.3%）で最も多く、次いで、函館市393万人泊（前年度比+11.3%、R元年度比+2.8%）、釧路市126万人泊（前年度比+0.9%、R元年度比▲14.9%）、以下、小樽市、帯広市、登別市の順となっています。

<観光入込客数(延べ人数)の多い市町村>

順位	市町村名	入込客数	前年度比	R元年度比
1	札幌市	1,454万人	+10.9%	▲4.7%
2	小樽市	761万人	+87.3%	+8.9%
3	函館市	529万人	+16.2%	▲1.6%
4	喜茂別町	510万人	+121.8%	+109.2%
5	旭川市	474万人	+14.5%	▲6.8%
6	北広島市	464万人	+272.8%	+277.1%
7	釧路市	418万人	+9.8%	▲21.2%
8	登別市	327万人	+39.8%	+1.0%
9	苫小牧市	264万人	+23.7%	+18.4%
10	音更町	248万人	▲2.9%	+74.7%
11	帯広市	245万人	+34.0%	▲13.0%
12	美瑛町	239万人	+31.2%	▲1.3%
13	洞爺湖町	235万人	+20.2%	▲2.4%
14	石狩市	227万人	+13.8%	+3.3%
15	長沼町	214万人	+15.4%	+111.8%
16	白老町	213万人	▲3.1%	+33.6%
17	七飯町	196万人	+5.5%	▲13.4%
18	千歳市	190万人	+8.6%	▲58.3%
19	富良野市	189万人	+16.0%	▲0.0%
20	恵庭市	181万人	▲10.0%	+30.2%

<宿泊客延べ人数の多い市町村>

順位	市町村名	宿泊客延べ数	前年度比	R元年度比
1	札幌市	1,528万人泊	+17.7%	+9.3%
2	函館市	393万人泊	+11.3%	+2.8%
3	釧路市	126万人泊	+0.9%	▲14.9%
4	小樽市	113万人泊	+27.8%	+19.6%
5	帯広市	108万人泊	+4.0%	▲9.0%
6	登別市	107万人泊	+22.4%	+0.6%
7	旭川市	97万人泊	+44.8%	+7.6%
8	倶知安町	87万人泊	+28.6%	▲23.9%
9	富良野市	77万人泊	+34.4%	+21.6%
10	占冠村	68万人泊	+21.9%	+14.4%
11	洞爺湖町	64万人泊	+37.5%	▲1.1%
12	北見市	61万人泊	+6.5%	▲3.9%
13	二セコ町	58万人泊	+5.4%	+22.6%
14	上川町	42万人泊	+29.9%	▲19.7%
15	留寿都村	38万人泊	+13.4%	+12.2%
16	音更町	37万人泊	+13.0%	▲9.8%
17	室蘭市	37万人泊	▲11.3%	+12.6%
18	網走市	37万人泊	▲2.2%	▲13.0%
19	稚内市	35万人泊	+5.6%	▲3.9%
20	千歳市	35万人泊	+5.0%	▲1.2%

### Ⅲ 観光消費額単価

＜令和5年度(2023年度) 観光消費額単価＞

(単位:円)

区 分		日帰り	宿泊	
第1 四半期 (4~6月)	道 内 客	観光	6,306 ( 4,411 )	33,640 ( 18,603 )
		ビジネス兼観光	6,103 ( 8,207 )	28,524 ( 31,454 )
	道 外 客	観光	10,797 ( 21,786 )	80,699 ( 74,009 )
		ビジネス兼観光	8,001 ( 7,939 )	57,652 ( 59,973 )
	外 国 人	観光	— ( — )	96,003 ( — )
		ビジネス兼観光	— ( — )	— ( — )
第2 四半期 (7~9月)	道 内 客	観光	6,032 ( 4,430 )	26,062 ( 22,503 )
		ビジネス兼観光	8,101 ( 18,540 )	28,709 ( 33,332 )
	道 外 客	観光	42,229 ( 11,943 )	112,636 ( 111,735 )
		ビジネス兼観光	7,532 ( 7,470 )	42,264 ( 79,547 )
	外 国 人	観光	— ( — )	98,884 ( — )
		ビジネス兼観光	— ( — )	— ( — )
第3 四半期 (10~12月)	道 内 客	観光	4,691 ( 5,411 )	28,186 ( 26,504 )
		ビジネス兼観光	3,078 ( 6,861 )	36,180 ( 28,152 )
	道 外 客	観光	10,466 ( 11,138 )	78,268 ( 65,663 )
		ビジネス兼観光	7,532 ( 8,316 )	86,623 ( 71,626 )
	外 国 人	観光	— ( — )	111,499 ( 94,143 )
		ビジネス兼観光	— ( — )	108,118 ( — )
第4 四半期 (1~3月)	道 内 客	観光	3,440 ( 4,666 )	52,397 ( 25,118 )
		ビジネス兼観光	4,240 ( 6,957 )	13,480 ( 28,078 )
	道 外 客	観光	22,584 ( 36,000 )	99,938 ( 77,545 )
		ビジネス兼観光	6,534 ( 8,542 )	38,033 ( 64,984 )
	外 国 人	観光	— ( — )	133,572 ( 165,477 )
		ビジネス兼観光	— ( — )	226,039 ( — )

道内16の観光地点において実施した聞き取り調査により算出した観光消費額単価は、下表のとおりとなっています。

※ ( ) 内の数値は、前年度の単価です。

道内容、道外客、外国人客の「ビジネス兼観光」及び外国人の単価は、観光庁から提供された値を掲載しています。

北海道観光入込客数調査報告書 [令和5年度 (2023年度)]

<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kkd/irikomi.html>

---

令和6年 (2024年) 9月

北海道経済部観光局観光振興課 (観光企画)

札幌市中央区北3条西6丁目

電話番号 (代表) 011-231-4111 内線 26-591

(直通) 011-206-6596

FAX番号 (直通) 011-232-4120

---